

授業科目	中国語入門					単位	1		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	NT10504J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1				
担当教員	陳 青鳳								
授業概要	中国は国土が広く、56の民族で構成されているため、南北では、文化はもちろん言葉も相互に外国語に等しい。従って、標準的な正しい発音を身に付けることは特に重要なことである。この授業は、初めて中国語を習う人を対象に、先ず正確に現代標準中国語の発音を習得する。それから、基礎的な文法を学び、初級の日常的な会話表現を養成する。また、中国語の学習を通して、中国の文化や風習などを知り、より広い世界観を得られるようになることを期待する。 この授業は遠隔授業として実施する。								
学生が達成すべき行動目標	①発音記号(ピンイン)を学び、正しく表記し、発音することができる。 ②基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 ③基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 ④授業で学んだ表現を、話したり聞き取ったりすることができる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	50	20	0	20	10	0	100		
知識・理解 (DP1-1)	30	10		10	10		60		
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)									
態度(DP4-2)									
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)	20	10		10			40		
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
最終的には平易な文章を読むことができる。 授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせる能力を身に付けることができる。				正確な発音の基礎練習から始め、順次に簡単な会話を表現することができる。 基本的な文法を取り入れ、簡単な文章を書くことができる。					
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間 (分)	
1	テーマ:中国語の学習について 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、評価の内容を理解する。			シラバスを用いて 授業全体の説明を行う。		シラバスの内容を読む。		30	

	標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音練習をする。	簡単な発音練習をする。		
2	テーマ:発音編練習(1) 学習内容:①中国語の構造 ②発音の特徴 ③声調と四声 ④単母音	講義と発音の練習をする。	復習:四声を正しく発音する。 予習:p. 8 の練習問題を解答する。	30
3	テーマ:発音編練習(2) 学習内容:①複母音 ②鼻母音	講義と発音の練習をする。	復習:四声を正しく発音し、正確に聞き取ることができる。 予習:p. 12 の練習問題を解答する。	30
4	テーマ:発音編練習(3) 学習内容:①子音 ②r化音 ③数字0～99の言い方	講義と発音の練習をする。	復習:複母音の発音を区別できるように練習する。 予習:p. 16 の練習問題を解答する。	30
5	テーマ:発音編練習(4) 学習内容:①声調変化 ②“不”と“一”の変調 ③名前の言い方	講義と発音の練習をする。	復習:有気音と無気音を正確に判断できるように、声を出して練習する。 予習:p. 20 の練習問題を解答する。自分の名前の中国語の発音を調べる。	30
6	テーマ:第5課 学習内容:①“是”構文 ②疑問文 ③人称代名詞	講義と会話の練習をする。	復習:p. 21 の声調の組み合わせを練習する。 予習:第5課の会話文の発音を練習する。	30
7	テーマ:第5課の復習 学習内容:①第5課で学んだ文法について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く。	復習:p. 26 のポイントを理解する。 予習:第6課の単語の発音を練習する。	30
8	テーマ:第6課 学習内容:①名前の言い方 ②自己紹介文	講義と会話の練習をする。	復習:第5課の会話文を暗唱する。 予習:第6課の会話文の発音を練習する。	30
9	テーマ:第6課の復習 学習内容:①第6課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く。	復習:p. 32 のポイントを理解する。 予習:第7課の単語の発音を練習する。	30
10	テーマ:第7課 学習内容:①動詞述語文 ②選択疑問文	講義と会話の練習をする。	復習:第6課の会話文を暗唱する。 予習:第7課の会話文の発音を練習する。	30
11	テーマ:第7課の復習 学習内容:①第7課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く。	復習:p. 38 のポイントを理解する。 予習:第8課の単語の発音を練習する。	30
12	テーマ:第8課 学習内容:①連動文 ②願望を表す助動詞	講義と会話の練習をする。	復習:第7課の会話文を暗唱する。 予習:第8課の会話文の発音を練習する。	30
13	テーマ:第8課の復習 学習内容:①第8課で学んだ内容について正しい運用ができているか、確認する。 ②練習問題を解いて、注意点の解説を行う。	講義と練習問題を解く。	復習:p. 44 のポイントを理解する。 予習:なし	30
14	テーマ:前期の総合復習とまとめ課題 学習内容:①発音編の復習を行う。②第5課～第8課の構文を復習する。	講義と会話の復習を行う。	復習:発音編及び第5課～第8課の構文を復習する。 予習:なし	30

15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	①CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 ②習った内容を反復練習すること。			
テキスト	実学実用(ライト版)(陳淑梅・劉光赤著、朝日出版社)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	①標準中国語辞典(上野恵司 著 白帝社) ②漢語学習辞典(相原茂 著 朝日出版社)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	①この授業は実際に受講する皆さんに発音などの発表があるので、必ず講義の復習を行ってください。 ②各種の中国語検定試験に積極的に参加してください。			
達成度評価に関するコメント	①自主的に単語や簡体字の練習帳を作成してください。 ②積極的に HSK 検定に参加してください。 ③毎週の復習発表や小テストの内容については、授業の中で指示をします。			

